

## 教育研究業績書

2019年5月1日  
氏名 野間 智子 印

研究分野	研究内容のキーワード
栄養教育学	栄養教育、食育、食物アレルギー

### 教育上の能力に関する事項

事 項	年 月 日	概 要
<b>1. 教育方法の実践例</b> ・ 視覚教材や媒体を用いた栄養教育の実践  ・ 予防教育プログラムを取り入れた栄養指導の実践  ・ お弁当箱セミナーの実施	平成 27 年 4 月 ～現在に至る	学生にとって難解と思われる個所をわかりやすい図や媒体を用いて、解説し、理解を促している。さらに国内外の臨床の進んだ研究については、DVD の視聴を授業に取り入れ、知識の定着を図っている。
	平成 27 年 4 月 ～現在に至る	“予防教育プログラム”を授業に取り入れ、学生が小学校の現場で展開される食育プログラムを体験でき、生活習慣病予防につながる栄養教育のノウハウを学ぶことができるようにした。
	平成 27 年 10 月 ～現在に至る	公益社団法人米穀安定供給確保支援機構との共催による～女子大学生等を学習者とした「3・1・2弁当箱法」体験セミナー～を実施。担当教員として、全ての段取りを行う。セミナーを開催することにより、学生の米飯に対する重要性を認知する機会など、食料自給率の向上につなげる活動となっている。
<b>2. 作成した教科書、教材</b> ・ 徳島市食育カレンダーの作成および監修  ・ シニア向け食育指導書作成「内閣府『地域少子化対策強化交付金』を活用した事業  ・ 食物アレルギーにも対応する「バランス★レシピ本」を作成した。  ・ 離乳食の小冊子「離乳食って何のため？」を作成	平成 26 年 4 月 1 日	徳島市保健福祉部保健福祉政策課からの依頼を受け、食育カレンダーの作成および監修を担当した。
	平成 27 年 2 月 11 日	徳島県からの依頼により、シニア向けの食育指導書を作成した。
	平成 28 年 3 月 15 日	徳島県の「とくしま食育推進プロジェクト事業(若い世代に対する食育推進事業)」の一環として、「バランス★レシピ本」を作成した。
	平成 28 年 3 月 31 日	「福知山市元気出す地域活力支援事業」の一環として、オリジナルの離乳食の小冊子を作

<ul style="list-style-type: none"> <li>・高齢者向けに「虹色★バランスレシピ」を作成</li> <li>・食物アレルギーの栄養指導</li> <li>・食物アレルギーお弁当の ABC-食物アレルギーの知識と給食おきかえレシピ・アイデア集</li> </ul>	<p>平成 29 年 3 月 31 日</p> <p>平成 30 年 8 月 1 日</p> <p>平成 30 年 9 月 10 日</p>	<p>成した。</p> <p>「福知山市元気出す地域活力支援事業」の一環として、高齢者向けのレシピ本を作成した。</p> <p>食物アレルギーについて説明した教科書作成を担当した。 医歯薬出版株式会社（共著）</p> <p>幼児～小学校低学年のアレルギー患児が、安全に昼食を食べられるよう配慮したお弁当のメニュー集のレシピ作成を担当した。 第一出版（共著）</p>
3. 教育上の能力に関する大学等の評価		
<p>4. 実務の経験を有する者についての特記事項</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・公立幼稚園・保育所の食育教室担当</li> <li>・保育士研修会</li> <li>・徳島県看護師研修会</li> <li>・徳島県栄養士会生涯学習研修会</li> <li>・京都府福知山市「おいじたくカレー」</li> <li>・徳島県平島子どもセンター子育て研修会</li> <li>・聴覚障害者四国研修会高齢者部研修会</li> <li>・徳島県保育士連合会研修会</li> <li>・徳島県給食職員研修会</li> </ul>	<p>平成 18 年 6 月～現在に至る</p> <p>平成 20 年 5 月～平成 30 年 3 月</p> <p>平成 29 年 10 月 15 日</p> <p>平成 29 年 11 月 12 日</p> <p>平成 29 年 11 月 13 日</p> <p>平成 29 年 11 月 20 日</p> <p>平成 29 年 12 月 9 日</p> <p>平成 30 年 1 月 15 日</p> <p>平成 30 年 1 月 22 日</p>	<p>継続的に食育介入を行い、子どもと保護者に食育指導を実施、その効果についての研究を行っている。</p> <p>保育士を対象とした研修会を担当。保育士が現場で実施できる“幼児の食育プログラム”と“食物アレルギーの対応”についての指導を行った。</p> <p>看護師対象に防災食育について講演を行った。（鳴門市大川病院において）</p> <p>栄養士を対象に食物アレルギーについての講演を行った。（徳島大学において）</p> <p>高齢者に「健康で美味しい食事の話」について講演した。</p> <p>子育て中の保護者を対象に離乳食についての講演を行った。</p> <p>聴覚障がい者（高齢者）を対象に食育講演を行った。（徳島県立障がい者プラザにおいて）</p> <p>保育士、栄養士、調理師を対象に食物アレルギーについての講演を行った。</p> <p>給食職員に「離乳食」指導方法について講義と調理指導を行った。（徳島市ふれあい健康</p>

<ul style="list-style-type: none"> <li>・奈良県桜井市ファミリーサポート援助会員養成講座</li> </ul>	平成 30 年 2 月 13 日	館) ファミリーサポート援助会員および桜井市の職員へ「知ればなっとく!食物アレルギー」と題して講演を行った。(桜井市保健福祉センター)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 29 年度放課後児童支援員等資質向上研修会</li> </ul>	平成 30 年 2 月 18 日	放課後児童支援員, 補助員, 保護者, 地域運営委員, 行政担当者等に「食物アレルギーの基礎知識と食事バランスについて」講演を行った。(徳島市ふれあい健康館)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・奈良市地域子育て支援拠点および第 4 ブロック研修会</li> </ul>	平成 30 年 2 月 20 日	子育てアドバイザーを対象に「子どもの食について」の講演を行った。(奈良佐保短期大学)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 29 年度京都府ホームヘルパー連絡協議会 第 4 回研修会 (訪問介護員実技研修・訪問介護員基礎研修)</li> </ul>	平成 30 年 2 月 21 日	京都府のホームヘルパーを対象に「いつもの調理にひと工夫! バランスの良い食事づくり」「介護予防に! 噛んで食べることの大切さ」と題して調理指導と講演を行った。(ギャラリーかめおか)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 30 年度岡山県保育所 食育に関する研修会</li> </ul>	平成 30 年 9 月 10 日	『乳幼児期の「食」について～アレルギー対応をふまえた食育実践～』と題して栄養士・調理員・保育士・保育関係者に対して講演を行った。(岡山商工会議所)
5. その他 なし		

職務上の実績に関する事項

事 項	年 月 日	概 要
<b>1. 資格、免許</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校教諭普通免許 (家庭科)</li> <li>・栄養士免許</li> <li>・管理栄養士登録</li> <li>・日本小児臨床アレルギー学会認定資格: 小児アレルギーエデュケーター</li> <li>・日本咀嚼学会認定資格 健康咀嚼指導士</li> </ul>		
<b>2. 特許等</b> なし		
<b>3. 実務の経験を有する者についての特記事項</b> <ul style="list-style-type: none"> <li>・京都府福知山市男女共同参画審議会委員</li> </ul>	平成 28 年 4 月 ~ 平成 30 年 11	福知山市男女共同参画審議会委員として、審議会に出席し、さまざまな議案の審議を行っ

(助成金等取得状況)	月	た。
1. 「簡単！おいしい！元気いっぱい阿波野菜」(徳島県)	平成 27 年 4 月 ～平成 28 年 3 月	研究課題名：「簡単！おいしい！元気いっぱい阿波野菜」「研究代表者」研究成果：2016 年 7 月「第 33 回日本小児難治喘息・アレルギー学会」にて口頭発表を行い、大会奨励賞を受けた。
2. 「食育で元気！！～地域と連携した食育活動～」(福知山市)	平成 28 年 4 月 ～平成 29 年 3 月	研究課題名：「食育で元気！！～地域と連携した食育活動～」「研究代表者」
3. 「食育で元気！！～地域と連携した食育活動～2」(福知山市)	平成 28 年 4 月 ～平成 29 年 3 月	研究課題名：「食育で元気！！～地域と連携した食育活動～」「研究代表者」研究成果：高齢者向けのオリジナルレシピ本を作成した。
4. その他 なし		

研究業績等に関する事項

著書、学術論文等の名称	単著、共著の別	発行又は発表の年月	発行所、発表雑誌等又は発表学会等の名称	概要
(著書) 1. 食育支援プログラム (食育編)	共著	平成 27 年 2 月 11 日	徳島県	食育研修会(シニア向け)用の食育指導書。本指導書により、シニアによる地域への食育推進を可能にした。共著者：野間智子、佐藤香代子、濱田容子、小林雅代、高井正博 担当部分：指導書の編集責任者として企画立案を行い、原稿を作成した。
2. 「バランス★レシピ」	共著	平成 28 年 3 月 15 日	とくしま食育推進研究会	徳島県「とくしま食育推進プロジェクト事業(若い世代に対する食育推進事業)」用の食育指導書。共著者：野間智子、佐藤香代子、濱田容子、小林雅代 担当部分：指導書の編集責任者として企画立案を行い、原稿を作成した。
3. 「離乳食って何のため？」	共著	平成 28 年 3 月 30 日	成美大学短期大学部「食育ボランティアサークル」	「福知山市元気出す地域活力支援事業」の一環として作成した離乳食の指導書。講習会のテキストとして活用中。 共著者：野間智子、佐藤香代子

<p>4. 「虹色★パランスレシピ」</p> <p>5. アレルギーの栄養指導</p> <p>6. 食物アレルギーお弁当のABC-食物アレルギーの知識と給食おきかえレシピ・アイデア集</p>	<p>共著</p> <p>共著</p> <p>共著</p>	<p>平成 29 年 3 月</p> <p>平成 30 年 8 月 1 日</p> <p>平成 30 年 9 月 10 日</p>	<p>成美大学短期大学部「食育ボランティアサークル」</p> <p>医歯薬出版（株）</p> <p>第一出版（株）</p>	<p>担当部分：指導書の編集責任者として企画立案を行い、原稿を作成した。</p> <p>「福知山市元気出す地域活力支援事業」の一環として作成した。共著者：野間智子、藤田奈奈子、芦田聖子 担当部分：企画立案と原稿</p> <p>食物アレルギーについて説明した教科書。「クリニックにおける栄養指導」の部分を担当。</p> <p>幼児～小学校低学年のアレルギー患児が、安全に昼食を食べられるよう配慮したお弁当のメニュー集のレシピ作成を担当。</p>
<p>(学術論文)</p> <p>1. Development of a shokuiku program for elementary school children and evaluation of its intervention effects (査読付)</p> <p>2. 短期大学部における「離乳食教室」の実施とその効果について</p>	<p>共著</p> <p>共著</p>	<p>平成 27 年 1 月</p> <p>平成 28 年 3 月</p>	<p>Journal of Japanese Society of Shokuiku, 9(1)53-64, 2015</p> <p>成美大学短期大学部紀要 第 44 卷 第 1 号, pp.37-46, 2016</p>	<p>心理学的理論と手法を用いた食育プログラムの開発と実践およびその教育効果についての研究。分析は SPSS を用いて行い、その有意差を求めた。プログラムは、小学校の授業として 4 回にわたり実施した。統制校と教育校で取得した実施前後のデータを比較し教育効果を得られた。 <b>Noma, T., Uchida, K., Yamasaki, K.</b> 担当部分：小学生を対象とする栄養教育プログラムを考案し、論文作成の全般に関与した。</p> <p>短期大学部において、「保護者への取り分け離乳食の推進と食のお悩み軽減」及び「参加学生たちの食に対する意識変化」をテーマに一般市民向けに 2 回の離乳食教室を実施した。実施後のアンケート調査結果から短期大学部における</p>

<p>3. Development and use of animation media “Health Promotion Tour to the Country of Balance” in nutrition education</p>	<p>共著</p>	<p>平成 28 年 3 月</p>	<p>Bulletin of Seibi Junior College, 44(1)1-7, 2016</p>	<p>離乳食教室は、「保護者への取り分け離乳食の推進と食のお悩み軽減」及び「参加学生たちの食に対する意識の向上」に有用であったと示唆された。 共著者：野間智子、藤田奈奈子、岡本加織</p> <p>小児期から適切な食生活が実践でき、生活習慣病予防のために、児童が興味を持ちやすく、内容を理解しやすいアニメーションを利用した栄養教育支援教材（動画媒体）を作成した。 <u>Noma, T., Uchida, K., Yamasaki, K.</u> 担当部分：栄養教育媒体を考案し、論文作成の全般に関与した。</p>
<p>4. 大学短期大学部における地域連携活動の検証～平成 27・28 年度の福知山市における食育活動から～</p>	<p>単著</p>	<p>平成 29 年 3 月</p>	<p>成美大学短期大学部紀要 第 45 巻 第 1 号, pp.31-41, 2017</p>	<p>平成 27・28 年度の短期大学部における食育活動を中心とした地域連携活動の意義を検証した。本地域連携活動は、急速な高齢化が進む地域住民への食育推進と、栄養士を目指す学生の質の向上に大きく貢献できることが示された。</p>
<p>5. 子育て支援に向けた小冊子の作成～「離乳食編」～</p>	<p>共著</p>	<p>平成 29 年 3 月</p>	<p>成美大学短期大学部紀要 第 45 巻 第 1 号, pp.53-59, 2017</p>	<p>「福知山市元気出す地域活力支援事業」の一環として、離乳食の小冊子「離乳食って何のため？」を作成した。さらに作成した小冊子を離乳食教室で使用し、その効果評価を行った。共著者：野間智子、藤田奈奈子 担当部分：論文作成の全般に関与した。</p>
<p>6. Effects of School-Based Nutrition Education Program on Behavioral</p>	<p>共著</p>	<p>平成 30 年 3 月</p>	<p>Bulletin of Nara Saho College Vol.25, 2018 奈良佐保短期大学研究紀要第 25 号, pp.1-15, 2018</p>	<p>行動科学の理論に基づいて開発した小学校中学年生向け栄養教育（食育）プログラム小学 4 年生に実施し、評価を行い、その効果を確認した。 <u>Noma, T., Uchida, K.,</u></p>

Changes in Dietary Habits : Analysis of Elementary School Fourth Grade (査読付)				Nakano, Y., Yamasaki, K. 担当部分：企画立案および効果評価を行い、論文作成の全般に関与した。
7. Preventive health effects of dietary education in the elderly persons, (査読付)	共著	平成 31 年 3 月	Bulletin of Koshien University, Vol. 46, 2019, pp.19 - 24 甲子園大学紀要 46 号, pp.19-24, 2019	<u>Noma, T.</u> , Kabayama, M., Noma, T., Kamide, K. 担当部分：企画立案および効果評価を行い、論文作成の全般に関与した。
(その他) (依頼原稿)				
1 「クリニックの管理栄養士の役割」	単著	平成 28 年 3 月	日本小児難治喘息・アレルギー疾患学会誌 第 14 巻号, pp.35-37, 2016	第 32 回日本小児難治喘息・アレルギー学会のパネリストとして発表した内容をもとに、「クリニックの管理栄養士の役割」について日頃の取り組みを報告した。
2. 「食物アレルギーの基礎知識について」	単著	平成 28 年 3 月	「鳴門市学校保健連合会」会報 第 45 号, pp.2-3, 2016	徳島県鳴門市学校保健会で講演した「食物アレルギーの基礎知識について」会報にまとめた。
3. 「バランスの取れたお弁当作りのコツ」  (学会発表：口頭発表)	共著	平成 28 年 9 月	「Cu」メディコム, p.93, 2016	栄養バランスの取れたお弁当の作り方について実例により紹介した。野間智子、佐藤香代子
1 「クリニックの管理栄養士の役割～食事バランスを重視した～」	—	平成 27 年 6 月 20, 21 日	第 32 回日本小児難治喘息・アレルギー学会 (横浜市)	パネルディスカッションの招待演者として、食事バランスを重視したクリニックの管理栄養士の役割について発表した。日本小児難治喘息・アレルギー学会誌第 13 巻第 2 号, p.94
2 院内における「食事バランス」を重視した離乳食教室の	—	平成 27 年 6 月 20, 21 日	第 32 回日本小児難治喘息・アレルギー学会 (横浜市)	院内における「食事バランス」を重視した離乳食教室の実施とその効用について口頭発表を行った。日本小児難治喘息・

実施とその効用について				アレルギー学会誌第13巻第2号, p.183 共著者：野間智子、佐藤香代子、山本佳苗、濱田容子、小林雅代
3 小児アレルギーエドゥケーター (PAE) 中国四国ブロックの活動について	—	平成 27 年 6 月 20, 21 日	第32回日本小児難治喘息・アレルギー学会 (横浜市)	小児アレルギーエドゥケーター (PAE) 中国四国ブロックの活動について口頭発表を行った。日本小児難治喘息・アレルギー学会誌第13巻第2号
4 食物アレルギー啓発活動：地方における食物アレルギー対応レシピ本の作製	—	平成 28 年 7 月 17, 18 日	第33回日本小児難治喘息・アレルギー学会 (仙台市)	食物アレルギーに対応する独自のレシピを開発し、レシピ本「バランスレシピ」の執筆を担当した。作製したレシピ本は、県の子育てイベントや子育て施設を通して無料配布された。実際に使用した方々の自記式質問紙調査結果から、作製したレシピ本による食物アレルギーの正しい知識の周知方法を検討した。大会奨励賞を受けた。日本小児難治喘息・アレルギー学会誌第14巻第2号, p.177 共著者：野間智子、佐藤香代子、濱田容子、小林雅代
5 食物アレルギーを持つ乳幼児における貧血対策の必要性	—	平成 29 年 7 月 22, 23 日	第34回日本小児難治喘息・アレルギー学会 (滋賀県大津市)	貯蓄鉄の低下に伴い鉄欠乏に陥りやすい生後6ヶ月から2歳までの乳幼児250名を対象に食物アレルギーと貧血の関連を調査した。また、栄養指導の中で明らかになった貧血を有する児を持つ家族の特徴から、指導方法を検証したので報告した。日本小児難治喘息・アレルギー学会誌第15巻第2号, p.269 共著者：野間智子、川村麻紀、佐藤香代子、小林雅代、濱田容子、山田進一
6 地域における「離乳食教室」のニーズと課題について	—	平成 30 年 5 月 12, 13 日	第6回日本食育学会 (東京都豊島区)	平成24年から長年食育推進活動を行うボランティア団体と徳島市子育て支援センターとの連携事業として、月に一度

7 地域在住高齢者を対象とした食育介入とその効果について	—	平成 30 年 6 月 14-16 日	第 60 回日本老年医学会（京都府京都市）	<p>の割合で離乳食教室を実施している。本研究では、保護者から寄せられた悩みや意見の傾向を調査・分析し、本教室に求められているニーズや課題を明らかにしたので報告した。第 6 回総会・学術大会 講演・学術報告要旨集 P36 共著者：<u>野間智子</u>、佐藤香代子、相原佳寿子</p> <p>低栄養とフレイル予防を目的に、外出可能な高齢者（75 歳以上）に対して、食育介入を行った。介入前後における食事内容の変化及び食事バランスの理解度を調査し、食育介入が高齢者の食事に及ぼす効果を明らかにしたので報告した。第 60 回日本老年医学会誌 第 55 巻臨時増刊号 p101-102 共著者：<u>野間智子</u>、芦田信之、神出計</p>
8 地域のクリニックにおける栄養食事指導で困難を生じた症例	—	平成 30 年 8 月 11, 12 日	第 35 回日本小児難治喘息・アレルギー学会（福岡県福岡市）	<p>栄養食事指導において困難であった症例を見直すことにより、適正な指導法を検討し、今後の患者への対応に活かしたので報告した。日本小児難治喘息・アレルギー学会誌第 16 巻 第 2 号, p.317 共著者：<u>野間智子</u>、川村麻紀、佐藤香代子、小林雅代、濱田容子、山田進一</p>
9 地域在住高齢者における貧血と主観的健康感の関連性：SONIC 研究	—	平成 30 年 11 月 17 日	第 29 回日本老年医学会近畿地方会（大阪府大阪市）	<p>地域在住高齢者の貧血の実態を明らかにし、主観的健康感と貧血との関連性を見出したので報告した。第 29 回日本老年医学会近畿地方抄録集 p23 共著者：<u>野間智子</u>、樺山舞、樋口温子、杉本研、権藤恭之、新井康道通、石崎達郎、池邊一典、楽木宏実、神出計</p>